

メール 「一人ひとりを大切に、違いは宝物」元気で笑顔あふれる学校 にしおか

NO.8



豊中市立西丘小学校「学校だより」 令和元年（2019年）10月2日発行

「メールにしおか」のカラー版は、ホームページをご覧ください。http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/nisioka/

いよいよ、よ 運動会です！



いよいよ運動会が近づいてきました。今週は台風18号の発生によって、開催できるかどうか心配で、毎日天気予報をチェックしています。また台風の影響もあってか、週明けから30度を上回る厳しい暑さに逆戻りでアプローチの藤棚のミストはフル回転させています。

土曜日は、みんなの願いが通じて何とか運動会を開催することができたらと思います。この3週間熱中症に気を配り、子どもたちの体調を見ながら休憩を入れ、短時間で集中して練習に取り組んできました。子どもたちが汗をいっぱいかき、歯を食いしばって練習している姿、本番で一生懸命頑張る姿を見ると、いつも涙が出そうになります。このような感動は、子どもたちのひたむきな姿から生まれるものです。紅白で勝敗を競うわけですから、必ず勝者と敗者がいます。勝つことをめざして必死に頑張ることは、大事なことです。負けた悔しさに涙が出てくるくらいに、気持ちを込めて全力で頑張ってもらいたいと思います。でも、もっと大事なことは、勝っても負けても全力を尽くすことです。「頑張ることは素晴らしいことだ」「負けても最後まで頑張る姿はカッコいい」そんな気持ちを子どもたちに持たせたいと願っています。苦しくても頑張ったことを認めてもらった子どもは、達成感を感じます。達成感、自信や意欲につながります。そして、自信や意欲を持った子どもは、また次の活動で一生懸命頑張る、また達成感を持ちます。自信→意欲→達成感→自信・・・というサイクルを経ることで、子どもたちは成長します。このように運動会は、子どもたちの心根を深くし、心の中の土を耕し、肥料を与え、成長させる絶好の機会です。


保護者の皆さま、地域の皆さまの温かい拍手とご声援をよろしくお願いたします。そして、運動会後、疲れて家へ帰った子どもに対して、最大限の褒め言葉をかけてやってください。どうぞよろしくお願いたします。



※天候や運動場の状況で運動会を中止または時間を遅らせて開催する場合は、当日7時に学校連絡メール（すぐメール）を配信します。電話でのお問い合わせはくれぐれもご遠慮ください。

あいさつで
あいてより
いつも
さきに やさしいきもちを
つたえよう



にしおかしょうがっこうの子 
にこにこ えがおが あふれる 子
しっかり まなび かんがえる 子
おもいやりが あり やさしい 子
からだと ころを きたえる 子

全国学力・学習状況調査の結果概要②

4月に実施されました全国学力・学習状況調査の児童質問紙調査の結果概要から子どもたちの様子をお知らせいたします。

結果の概要（2）児童質問紙に関する調査より

- 「授業の内容はよく分かる」等の学習状況は良好です。特に「国語の勉強が好き」の割合が高い傾向にあります。
- 「ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある」「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している」児童の割合は多い状況にあります。
- 「朝食を毎日食べている」「毎日同じぐらいの時刻に寝ている・起きている」「家の人と学校での出来事について話す」「学校に行くのは楽しい」児童の割合は多く安定しています。
- 「総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる」「学級生活をよりよくするために、学級会で話し合い、お互いの意見の良さを活かして解決方法を決めている」「学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる」児童の割合は多い状況にあります。
- ▲「自分によいところがある」「将来の夢や目標を持っている」児童の割合がやや少ない状況にあります。
- ▲「今住んでいる地域の行事に参加している」「地域や社会をよくするために何をすべきかを考える」「人が困っているときは、進んで助けている」に課題が見られます。

【まとめ】

- ・今後も学校生活、学習活動、学校行事等全体の取り組みを通して、児童の自尊感情を豊かに育み、お互いを高め合う人間関係づくりや学級集団作りの取り組みを引き続き大切にしていけるよう、学校、地域、家庭で連携、協働し実現させていくことが重要である。
- ・思考力・判断力・表現力を高めていくために、本校の研究テーマでもある「やってみたい、追求したいと瞳を輝かせる子どもの育成～自分の言葉で表現する子どもの育成～」の取り組みを一層深めていく。

